

美術館でのマナーをご確認ください (予め児童・生徒への周知をお願いします)

【いつでも美術館で守ってほしいマナー】

- ◆ 作品（壁、ガラスケース、展示台）にさわらないようにしましょう
(作品に近づきすぎないように気を付けてください)
 - ・作品に触れると作品を傷つけてしまう恐れがあります。
 - ・その他、作品に触れている部分（壁、ガラスケース、展示台）にも触らないようにしましょう。振動が作品に影響する恐れがあります。
 - ・バインダーや鉛筆など、（先端や角が硬く尖っているもの）を作品に近づけないように気を付けましょう。
- ◆ 静かにゆっくり見ましょう
 - ・静かに鑑賞したいお客様もいるので、小さな声で話すようにしましょう。

※展示室内で作品について話をするのは、おすすめしています。

 - ・美術館内では走らないようにしましょう。作品や人にぶつかりケガをすることがあります。
- ◆ 展示室では鉛筆を使いましょう
 - ・展示室内にペンや、消しゴムは持ち込めません。ペンのインクや消しカスが作品につく恐れがあります。
 - ・ペンケースは落とした時に大きな音が鳴るので、鉛筆だけを展示室に持ち込むようにしましょう。

【引率の先生方へ、団体鑑賞でお願いしたいこと】

- 指定の場所以外での飲食はお控えください。※館内でお弁当を食べたい場合はご相談ください。
- 展示室内のソファは使用しないでください。
 - ・子ども達には床に座って鑑賞することをおすすめしています。ソファは一般のお客様へおゆずりください。
- エスカレーター、エレベーターは使用せず、階段での移動をお願いします。
 - ・台数が限られています。混雑緩和にご協力ください。
- チラシやリーフレットが必要な場合は事前にお知らせください。団体鑑賞中に持ち帰らないようにご指導ください。
また、スタンプの使用も控えるようお伝えください。※次回、ご家族と来た時の使用をおすすめします。
- 美術館内に傘や大きな荷物は持ち込めません。傘は傘バケツにお預けください。大きなお荷物は展示室に持ち込まず、必要な荷物のみを持ち館内にお入りください。
- 帽子を脱いで活動してください。
- 活動記録用のカメラ撮影をご希望の場合はご相談ください。また、展示室内の様子は動画で撮影できません。
 - ・企画展示室ではカメラ撮影ができません。コレクション展示室では、子どもの活動を中心に撮影してください。なお展示室の混雑時は撮影ができない場合もあります。
- 展示室内は、携帯電話の通話をお控えください。展示室を出てご利用ください。
- 公園や屋上から草花や木の実など、館内に動植物を持ち込まないようお気を付けてください。
- ❁ 子ども達には、グループ鑑賞ではなく個人単位で鑑賞することをおすすめしています。人それぞれじっくり見たい作品が違うためです。
- ❁ 美術館で活動中の様子を美術館スタッフが写真撮影する場合があります。使用目的は学校向け案内チラシや、ボランティア、学校教員向けなどの研修用です。配慮が必要な場合はお知らせください。
- ❁ 館内・館周辺にゴミ箱はありません。ゴミが出た場合はお持ち帰りください。